



安全データシート

Copyright, 2023, 3M Company. All right reserved. 本情報は、3M社の製品を適切にご使用頂くために作成したものです。複製および/またはダウンロードをする場合には、以下の条件をお守り下さい。（1）3M社から書面による事前承認を得ることなく情報を変更したり、一部を抜粋して使用しないで下さい。（2）本情報を営利目的で転売または配布をしないで下さい。

SDS番号	44-4968-2	版	1.02
発行日	2023/11/30	前発行日	2023/11/14

この安全データシートはJIS Z7253:2019に対応しています。

1. 化学品及び会社情報

1.1. 化学品の名称

スコッチ・ブライト™取り替え式トイレクリーナー（除菌・防汚EX）

3M スtockナンバー

UU-0126-4271-4 UU-0126-4809-1 UU-0128-9909-0 UU-0129-7444-8 UU-0129-8495-9

WN-3009-7029-3

7100306122 7100305693 7100306564 7100322603 4100078143

7100326934

1.2. 推奨用途及び使用上の制限

推奨用途

便器洗浄用石けん付きスクラブ

1.3. 会社情報

供給者	スリーエム ジャパン株式会社
所在地	本社 東京都品川区北品川6-7-29
担当部門	コンシューマービジネスグループ
電話番号	042-779-2173

2. 危険有害性の要約

GHS分類

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性： 区分2 A

皮膚腐食性/刺激性： 区分2

水生環境有害性 短期（急性）： 区分2

GHSラベル要素

注意喚起語

警告

シンボル
感嘆符

ピクトグラム



危険有害性情報

H319	強い眼刺激
H315	皮膚刺激
H401	水生生物に毒性

注意書き

一般：

P102	子供の手の届かないところに置くこと。
P101	医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルをもっていくこと。

安全対策

P264	取扱後はよく洗うこと。
P273	環境への放出を避けること。

応急措置

P305 + P351 + P338	眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
P337 + P313	眼の刺激が続く場合：医師の診断／手当てを受けること。
P302 + P352	皮膚に付着した場合：多量の水と石けん（鹸）で洗うこと。
P332 + P313	皮膚刺激が生じた場合：医師の診断／手当てを受けること。
P362 + P364	汚染された衣類を脱ぐこと。再利用する場合は洗うこと。

廃棄

P501	内容物／容器を国際、国、都道府県、市町村の規則に従って廃棄すること。
------	------------------------------------

3. 組成及び成分情報

この製品は混合物です。

成分	CAS番号	重量%
ポリエステル繊維	25038-59-9	40 - 70
石灰石	1317-65-3	10 - 30
接着剤	営業秘密	5 - 15
ドデシルベンゾスルホン酸トリエタノールアミン	27323-41-7	5.0
ラウリル硫酸ナトリウム	151-21-3	5.0

クエン酸一水和物	5949-29-1	< 1.5
不純物	なし	< 1.5
酸化チタン(IV)	13463-67-7	1.3

4. 応急措置

応急措置

吸入した場合

新鮮な空気の環境に移動させる。気分がすぐれない場合は医療機関を受診する。

皮膚に付着した場合

直ちに多量の水で15分以上洗浄する。汚染された衣類を再使用する場合には洗濯すること。症状が続く場合は医療機関を受診する。

眼に入った場合

直ちに多量の水で洗浄する。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。すすぎ続ける。直ちに医療機関を受診する。

飲み込んだ場合

口をゆすぐ。気分が悪い時は医療機関を受診する。

予想できる急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

重大な症状や影響はない。毒物学的影響に関する情報はセクション11を参照する。

応急措置を要する者の保護に必要な注意事項

適用しない。

5. 火災時の措置

消火剤

火災の場合： 消火するために水あるいは泡消火薬剤などの、通常の燃焼物質用の消火薬剤を使用すること。

使ってはならない消火剤

情報なし。

特有の危険有害性

本製品では予想されない。

消火作業者の保護

ヘルメット、自給式の陽圧ないし加圧式呼吸装置、バンカーコート及びズボン、腕、腰及び脚の周りのバンド、顔面マスク、及び頭部の露出部分の保護カバーを含む完全保護衣服を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置

区域から退避させること。新鮮な空気での場所を換気する。大量に漏洩した場合、あるいは狭小な場所で漏洩した場合は、安全衛生手順にしたがって、蒸気の拡散、排出のための強制換気を行う。物理的有害性、健康有害性、呼吸保護、換気、個人防護については本SDSの他の項目を参照。

環境に対する注意事項

環境への放出を避けること。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

漏洩した物質を出来る限り多く回収する。粉塵の空気中への放出を避ける。（圧縮空気によるブロー等）密閉容器に収納する。残さを清掃する。回収した物質は、国内外の法令や規則にしたがって、できるだけ早く廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意**取扱い**

子供の手の届かないところに置くこと。粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレアの吸入を避けること。眼、皮膚、衣類につけないこと。この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。取扱後はよく洗うこと。環境への放出を避けること。酸化剤との接触を避ける（塩素、クロム酸等）。加工中に可燃性粉塵が発生することがある。粉塵は着火源があると爆発することがある。可燃性粉塵が蓄積しないように定期的に清掃する。

保管

水や空気から避けるため、容器はしっかりと密閉する。水や空気と接触したことが疑われる場合は、容器を再密閉しない。熱から離して保管する。酸化剤から離して保管する。

8. ばく露防止及び保護措置**管理項目****許容濃度及び管理濃度**

セクション3に表示されている成分名が、以下の表に見当たらない場合は、当該成分についての適切な作業時の許容濃度または管理濃度がないことを示している。

成分	CAS番号	政府機関	許容濃度または管理濃度	備考
不活性あるいは有害なダスト	1317-65-3	ISHL	TLV（計算値）（ダストとして）（8時間）：0.025mg/m ³	100%と仮定して計算
石灰石	1317-65-3	JSOH OELs	TWA（総粉じん）（8時間）：4mg/m ³ ；TWA（吸入性粉じん）（8時間）：1mg/m ³	
不溶性又は難溶性粒子状物質で他に特段の指定がないもの、吸入粒子	1317-65-3	ACGIH	TWA（吸入粒子）：10 mg/m ³	
不溶性又は難溶性粒子状物質で他に特段の指定がないもの、吸入性粒子	1317-65-3	ACGIH	TWA（吸入性粒子）：3 mg/m ³	
結晶質シリカ含有率 3% 未満の鉱物性粉塵	13463-67-7	JSOH OELs	TWA（総粉じん）（8時間）：4mg/m ³ ；TWA（吸入性粉じん）（8時間）：1mg/m ³	
不活性あるいは有害なダスト	13463-67-7	ISHL	TLV（計算値）（ダストとして）（8時間）：0.025mg/m ³	100%と仮定して計算
不活性あるいは有害なダスト	13463-67-7	JSOH OELs	TWA（総粉じん）（8時間）：4mg/m ³ ；TWA（吸入性粉じん）（8時間）：1mg/m ³	

結晶質シリカ含有率 3% 未満の鉱物性粉塵	13463-67-7	JSOH OELs	TWA(総粉じん)(8時間):4mg/m ³ ;TWA(吸入性粉じん)(8時間):1mg/m ³	
酸化チタン(IV)	13463-67-7	ACGIH	vTWA(吸入性ナノ粒子):0.2 mg/m ³ ;TWA(吸入性微粒子):2.5 mg/m ³	A3: 動物発がん性物質
酸化チタン(IV)	13463-67-7	JSOH OELs	TWA(提案)(Tiとして, 総粉じんとして)(8時間):2 mg/m ³ ;TWA(提案)(Tiとして, 吸引性粉じんとして)(8時間):1.5 mg/m ³ ;TWA(提案)(8時間):0.3 mg/m ³	2B: ヒトに対して発がん性の可能性がある。

ACGIH: American Conference of Governmental Industrial Hygienists

AIHA: American Industrial Hygiene Association

ISHL: 労働安全衛生法作業環境評価基準

ISHL(濃度基準値): 労働安全衛生法厚生労働大臣が定める濃度の基準

JSOH OELs: 日本産業衛生学会許容濃度

TWA: 時間加重平均値

STEL: 短時間ばく露限界値

ppm: 百万分率

mg/m³: ミリグラム/立方メートル

CEIL: 天井値

ばく露防止策

設備対策

空気中の有害物質をそれぞれの許容濃度以下に制御し、粉じん、フューム、ガス、ミスト、スプレーをコントロールするためにも、一般的な希釈換気あるいは局排換気を行う。換気が適切に実施できない場合は、呼吸保護具を使用する。粉塵発生源付近での暴露抑制及び作業区域への粉塵の流入防止のために製造現場に局所排気を準備・提供する。粉塵の除外システム、搬送システム、加工機などの防爆性がどうかを検討する。爆発時の逃し弁、爆発防止、酸素遮断などの必要性を検討する。防爆電気機器の必要性について検討する。

保護具

眼の保護具

ばく露評価結果に準じた眼・顔の保護具を選択・使用する。下記の眼・顔の保護具を推奨する。

サイドシールド付安全メガネ

間接式換気ゴーグル

皮膚及び身体の保護具

ばく露評価に準じた皮膚接触を防止するために、関連した法令で認められた保護手袋・保護衣を選択・使用する。

推奨される手袋の材質: ニトリルゴム

呼吸用保護具

ばく露評価によって保護マスクが必要と判断される場合には、適切なものを使用する。ばく露評価結果に基づいて以下のものから保護マスクを選択する:

半面形もしくは全面形のろ過材付き有機ガス用防毒マスク

特殊な利用に際して、マスクの適合性に疑問があれば、保護マスクのメーカーに相談する。

9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理・化学的性質

外観	固体
物理的状态:	不織布
色	青色
臭い	界面活性剤
臭いの閾値	適用しない
pH	適用しない
融点・凝固点	データはない。
沸点, 初留点及び沸騰範囲	適用しない
引火点	適用しない
蒸発速度	適用しない
引火性（固体、ガス）	区分に該当しない。
燃焼点（下限）	適用しない
燃焼点（上限）	適用しない
蒸気圧	適用しない
蒸気密度/相対蒸気密度	適用しない
密度	適用しない
比重	適用しない
溶解度	データはない。
溶解度（水以外）	適用しない
n-オクタノール/水分係数	適用しない
発火点	適用しない
分解温度	適用しない
粘度/動粘度	適用しない
揮発性有機化合物	データはない。
揮発分	データはない。
水と規制除外の溶剤を除いた揮発性有機化合物 （JIS-GHSの要求項目ではない）	データはない。
動粘度	適用しない

ナノパーティクル

この製品はナノパーティクルを含有する。

10. 安定性及び反応性

反応性

この物質は、特殊条件下では薬品と反応する可能性がある。このセクションの他の項目を参照する。

化学的安定性

安定。

危険有害反応の可能性

有害な重合反応は起こらない。

避けるべき条件

直射日光
保管時の湿気へのばく露
熱。
火花及び／ないし炎

混触危険物質

強酸化性物質
水

危険有害な分解物

物質	条件
一酸化炭素	燃焼時
二酸化炭素	燃焼時
硫黄酸化物	燃焼時
酸化スチレン	燃焼時

11. 有害性情報

セクション2で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しない場合があります。また、成分の含有量が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、含有成分の毒性情報が、製品の区分、ばく露時の兆候や症状に一致しないことがあります。

毒性学的影響に関する情報

ばく露による症状

組成の試験結果や情報より、下記の健康影響が考えられる。

吸入した場合

気道刺激： 咳、くしゃみ、鼻水、頭痛、鼻と喉の痛みなどの症状。

皮膚に付着した場合

皮膚刺激： 発赤、腫脹、かゆみ、乾燥、水疱、ひび、痛みなどの症状。

眼に入った場合

眼への激しい刺激： 発赤、腫脹、痛み、催涙、角膜の曇り、視力障害などの症状。

飲み込んだ場合

胃腸への刺激： 腹痛、胃痛、吐き気、嘔吐、下痢などの症状。

毒性データ

セクション3に開示されている化学成分で以下に情報が無い場合は、そのエンドポイントに対して利用できるデータが無いか、分類するに十分なデータが無い場合があります。

急性毒性

スコッチ・ブライト™取り替え式トイレクリーナー（除菌・防汚EX）

名称	経路	生物種	値又は判定結果
製品全体	皮膚		利用できるデータが無い：ATEで計算。5,000 mg/kg
製品全体	経口摂取		利用できるデータが無い：ATEで計算。5,000 mg/kg
ポリエステル繊維	皮膚		LD50 推定値 > 5,000 mg/kg
ポリエステル繊維	経口摂取	ラット	LD50 > 5,000 mg/kg
石灰石	皮膚	ラット	LD50 > 2,000 mg/kg
石灰石	吸入－粉塵 / ミスト（4時間）	ラット	LC50 3 mg/l
石灰石	経口摂取	ラット	LD50 6,450 mg/kg
接着剤	皮膚	ウサギ	LD50 > 2,000 mg/kg
接着剤	経口摂取	ラット	LD50 > 5,000 mg/kg
ドデシルベンゼンスルホン酸トリエタノールアミン	皮膚	ウサギ	LD50 > 4,199 mg/kg
ドデシルベンゼンスルホン酸トリエタノールアミン	経口摂取	ラット	LD50 1,653 mg/kg
ラウリル硫酸ナトリウム	経口摂取	ラット	LD50 911 mg/kg
ラウリル硫酸ナトリウム	皮膚	類似化合物	LD50 > 2,000 mg/kg
酸化チタン(IV)	皮膚	ウサギ	LD50 > 10,000 mg/kg
酸化チタン(IV)	吸入－粉塵 / ミスト（4時間）	ラット	LC50 > 6.82 mg/l
酸化チタン(IV)	経口摂取	ラット	LD50 > 10,000 mg/kg
クエン酸一水和物	皮膚		LD50 推定値 2,000 - 5,000 mg/kg
クエン酸一水和物	経口摂取	ラット	LD50 3,000 mg/kg

ATE=推定急性毒性

皮膚腐食性／刺激性

名称	生物種	値又は判定結果
ポリエステル繊維	In vitro data	刺激性なし
石灰石	ウサギ	刺激性なし
接着剤	専門家による判断	刺激性なし
ドデシルベンゼンスルホン酸トリエタノールアミン	ウサギ	刺激物
ラウリル硫酸ナトリウム	ウサギ	刺激物
酸化チタン(IV)	ウサギ	刺激性なし
クエン酸一水和物	ウサギ	軽度の刺激

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性

名称	生物種	値又は判定結果
ポリエステル繊維	ヒト	刺激性なし
石灰石	ウサギ	刺激性なし
ドデシルベンゼンスルホン酸トリエタノールアミン	専門家による判断	激しい刺激
ラウリル硫酸ナトリウム	ウサギ	腐食性
酸化チタン(IV)	ウサギ	刺激性なし
クエン酸一水和物	ウサギ	激しい刺激

呼吸器感作性または皮膚感作性

皮膚感作性

名称	生物種	値又は判定結果
ポリエステル繊維	ヒト	区分に該当しない。
ラウリル硫酸ナトリウム	類似化合物	区分に該当しない。
酸化チタン(IV)	ヒト及び動物	区分に該当しない。
クエン酸一水和物	ヒト	区分に該当しない。

呼吸器感作性

セクション3に開示されている化学成分に対しては、利用できるデータが無いか、分類するに十分なデータが無い。

生殖細胞変異原性

名称	経路	値又は判定結果
ポリエステル繊維	In vitro	変異原性なし
ラウリル硫酸ナトリウム	In vitro	変異原性なし
ラウリル硫酸ナトリウム	In vivo	変異原性なし
酸化チタン(IV)	In vitro	変異原性なし
酸化チタン(IV)	In vivo	変異原性なし
クエン酸一水和物	In vitro	変異原性なし
クエン酸一水和物	In vivo	変異原性なし

発がん性

名称	経路	生物種	値又は判定結果
ドデシルベンゼンスルホン酸トリエタノールアミン	皮膚	マウス	発がん性なし
酸化チタン(IV)	経口摂取	多種類の動物種	発がん性なし
酸化チタン(IV)	吸入した場合	ラット	発がん性
クエン酸一水和物	経口摂取	ラット	発がん性なし

生殖毒性

生殖発生影響

名称	経路	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
石灰石	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 625 mg/kg/日	交配前および妊娠中。
ドデシルベンゼンスルホン酸トリエタノールアミン	皮膚	雄について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1.5 mg/kg/日	1世代
ドデシルベンゼンスルホン酸トリエタノールアミン	皮膚	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 10 mg/kg/日	器官発生期
クエン酸一水和物	経口摂取	雌について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 600 mg/kg/日	2世代
クエン酸一水和物	経口摂取	雄について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 600 mg/kg/日	2世代
クエン酸一水和物	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 600 mg/kg/日	2世代

標的臓器

特定標的臓器毒性、単回ばく露

名称	経路	標的臓器	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
----	----	------	---------	-----	------	-------

スコッチ・ブライト™取り替え式トイレクリーナー（除菌・防汚EX）

石灰石	吸入した場合	呼吸器系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 0.812 mg/l	90 分
ドデシルベンゼンスルホン酸トリエタノールアミン	吸入した場合	呼吸器への刺激	陽性データはあるが、分類には不十分。		NOAEL データなし	
ラウリル硫酸ナトリウム	吸入した場合	呼吸器への刺激	呼吸器への刺激のおそれ。	類似健康有害性	NOAEL 非該当	
クエン酸一水和物	吸入した場合	呼吸器への刺激	陽性データはあるが、分類には不十分。		NOAEL 非該当	

特定標的臓器毒性、反復ばく露

名称	経路	標的臓器	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
ポリエステル繊維	経口摂取	心臓 皮膚 内分泌系 骨、歯、爪及び/又は毛髪 造血器系 肝臓 免疫システム 筋肉 神経系 眼 腎臓および膀胱 呼吸器系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 非該当	13 週
石灰石	吸入した場合	呼吸器系	区分に該当しない。	ヒト	NOAEL 非該当	職業性被ばく
ドデシルベンゼンスルホン酸トリエタノールアミン	皮膚	造血器系	区分に該当しない。	ウサギ	NOAEL 5 mg/kg/day	13 週
ラウリル硫酸ナトリウム	経口摂取	肝臓	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1,840 mg/kg/day	90 日
酸化チタン(IV)	吸入した場合	呼吸器系	陽性データはあるが、分類には不十分。	ラット	LOAEL 0.01 mg/l	2 年
酸化チタン(IV)	吸入した場合	肺線維症	区分に該当しない。	ヒト	NOAEL 非該当	職業性被ばく
クエン酸一水和物	経口摂取	骨、歯、爪及び/又は毛髪	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 600 mg/kg/day	90 日
クエン酸一水和物	経口摂取	内分泌系 造血器系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 4,670 mg/kg/day	6 週
クエン酸一水和物	経口摂取	腎臓および膀胱	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1,300 mg/kg/day	6 週

誤えん有害性

セクション3に開示されている化学成分に対しては、利用できるデータが無いが、分類するに十分なデータが無い。

製品及び成分に関する追加の毒性情報が必要な場合には、本SDSの1ページに記載した住所、電話番号にご連絡ください。

12. 環境影響情報

セクション2で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しないことがあります。セクション2の分類に関する追加情報が必要な場合は、弊社にお問い合わせください。また、成分の環境中での運命及び有害性は、成分の含有が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、この項の内容と一致しないことがあります。

生態毒性

水生環境有害性 短期（急性）

GHS水生環境有害性（急性）区分2：水生生物に毒性。

水生環境有害性 長期（慢性）

GHS分類では水生生物への慢性毒性はない。

製品での試験データは無い。

材料	CAS番号	生物種	種類	ばく露	テストエンドポイント	試験結果
ポリエステル繊維	25038-59-9	該当なし	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし	該当なし	該当なし
石灰石	1317-65-3	緑藻類	推定値	72 時間	EC50	>100 mg/l
石灰石	1317-65-3	ニジマス	推定値	96 時間	LC50	>100 mg/l
石灰石	1317-65-3	ミジンコ	推定値	48 時間	EC50	>100 mg/l
石灰石	1317-65-3	緑藻類	推定値	72 時間	EC10	>100 mg/l
接着剤	営業秘密	該当なし	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし	該当なし	該当なし
クエン酸一水和物	5949-29-1	バクテリア	推定値	16 時間	LOEC	>10,000 mg/l
クエン酸一水和物	5949-29-1	ブルーギル	推定値	96 時間	LC50	1,658 mg/l
クエン酸一水和物	5949-29-1	ミジンコ	推定値	24 時間	EC50	1,679 mg/l
ラウリル硫酸ナトリウム	151-21-3	液状化	実験	3 時間	EC50	135 mg/l
ラウリル硫酸ナトリウム	151-21-3	藻類または他の水生植物	実験	96 時間	EC50	30.2 mg/l
ラウリル硫酸ナトリウム	151-21-3	大西洋トウゴロイワシ	実験	96 時間	LC50	2.8 mg/l
ラウリル硫酸ナトリウム	151-21-3	魚	実験	96 時間	LC50	0.59 mg/l
ラウリル硫酸ナトリウム	151-21-3	緑藻類	実験	96 時間	EC50	117 mg/l
ラウリル硫酸ナトリウム	151-21-3	無脊椎動物	実験	48 時間	LC50	1.9 mg/l
ラウリル硫酸ナトリウム	151-21-3	ミジンコ	実験	48 時間	LC50	1.4 mg/l
ラウリル硫酸ナトリウム	151-21-3	ファットヘッドミノウ（魚）	実験	42 日	NOEC	1.357 mg/l
ラウリル硫酸	151-21-3	緑藻類	実験	96 時間	EC10	12 mg/l

スコッチ・ブライト™取り替え式トイレクリーナー（除菌・防汚EX）

ナトリウム						
ラウリル硫酸 ナトリウム	151-21-3	ミジンコ	実験	7 日	NOEC	0.88 mg/l
酸化チタン (IV)	13463-67-7	液状化	実験	3 時間	NOEC	>=1,000 mg/l
酸化チタン (IV)	13463-67-7	珪藻	実験	72 時間	EC50	>10,000 mg/l
酸化チタン (IV)	13463-67-7	ファットヘッド ミノウ (魚)	実験	96 時間	LC50	>100 mg/l
酸化チタン (IV)	13463-67-7	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	>100 mg/l
酸化チタン (IV)	13463-67-7	珪藻	実験	72 時間	NOEC	5,600 mg/l
ドデシルベン ゾスルホン 酸トリエタノ ールアミン	27323-41-7	ミジンコ	類似コンパウ ンド	48 時間	EC50	2.5 mg/l
ドデシルベン ゾスルホン 酸トリエタノ ールアミン	27323-41-7	ブルーギル	推定値	96 時間	LC50	1.6 mg/l
ドデシルベン ゾスルホン 酸トリエタノ ールアミン	27323-41-7	藻類または他 の水生物	類似コンパウ ンド	96 時間	NOEC	1.2 mg/l
ドデシルベン ゾスルホン 酸トリエタノ ールアミン	27323-41-7	ミジンコ	推定値	21 日	NOEC	2 mg/l

残留性・分解性

材料	CAS番号	試験の種類	期間	試験の種類	試験結果	プロトコル
ポリエステル 繊維	25038-59-9	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
石灰石	1317-65-3	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
接着剤	営業秘密	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
クエン酸一水 和物	5949-29-1	推定値 生分 解性	14 日	生物学的酸素 要求量	77 %BOD/ThOD	OECD 301C-MITI (1)
ラウリル硫酸 ナトリウム	151-21-3	実験 生分解 性	28 日	二酸化炭素の 発生	95 CO2発生量 /理論CO2発生 量%	OECD 301B - 修正シ ュツルム試験又は二 酸化炭素
酸化チタン (IV)	13463-67-7	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
ドデシルベン ゾスルホン 酸トリエタノ	27323-41-7	モデル 生分 解性	19 日	DOC (溶存有 機炭素) 残留 量	96 DOC除去%	Catalogic™

ールアミン						
ドデシルベン ゾスルフォン 酸トリエタノ ールアミン	27323-41-7	類似コンパウ ンド 生分解 性	28 日	二酸化炭素の 発生	>60 CO2発生 量/理論CO2発 生量%	OECD 301B - 修正シ ュツルム試験又は二 酸化炭素

生体蓄積性

材料	CAS番号	試験の種類	期間	試験の種類	試験結果	プロトコル
ポリエステル 繊維	25038-59-9	分類にデー タが利用でき ない、あるい は不足してい る。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
石灰石	1317-65-3	分類にデー タが利用でき ない、あるい は不足してい る。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
接着剤	営業秘密	分類にデー タが利用でき ない、あるい は不足してい る。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
クエン酸一水 和物	5949-29-1	推定値 生態 濃縮		オクタノール /水 分配係 数	-1.64	
ラウリル硫酸 ナトリウム	151-21-3	実験 生態濃 縮		オクタノール /水 分配係 数	≤-2.03	
酸化チタン (IV)	13463-67-7	実験 BCF - 魚	42 日	生物濃縮係数	9.6	
ドデシルベン ゾスルフォン 酸トリエタノ ールアミン	27323-41-7	類似コンパウ ンド BCF - 魚	28 日	生物濃縮係数	220	

土壌中の移動性

データはない。

オゾン層への有害性

データはない。

13. 廃棄上の注意

廃棄方法

関係法令に従って、産業廃棄物として自社で処分するか産業廃棄物処理業者に委託して処分する。

14. 輸送上の注意

国内規制がある場合の規制情報

船舶及び航空輸送上の危険物には該当しない。（国際連合危険物に該当しない） 取扱い及び保管上の注意欄に述べられている一般的注意に従ってください。

15. 適用法令

国内法規制及び関連情報

日本国内法規制（主な適用法令）

労働安全衛生法：危険性又は有害性等を調査（リスクアセスメント）すべき物（法第 57 条の 3）

労働安全衛生法：施行令 18 条の 2 名称等を通知すべき有害物

労働安全衛生法：施行令 18 条有害物質（表示物質）

化管法：第 1 種指定化学物質

消防法：指定可燃物（合成樹脂類、その他のもの）

主な法規制物質

労働安全衛生法：通知・リスクアセスメント・表示義務対象物質

成分	法律又は政令名称	2024年3月31日まで	2024年4月1日以降
酸化チタン(IV)	酸化チタン(IV)	該当	該当

化管法

成分	政令名称	管理番号	区分
ラウリル硫酸ナトリウム	ドデシル硫酸ナトリウム	275	第1種指定化学物質
ドデシルベンゾスルホン酸トリエタノールアミン	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩（アルキル基の炭素数が10から14までのもの及びその混合物に限る。）	30	第1種指定化学物質

16. その他の情報

改訂情報

セクション 1：ストック番号情報 情報修正.

セクション 1：SAP Material Number 情報修正.

セクション 10：避けるべき条件 情報修正.

免責事項：この安全データシート（SDS）の情報は、発行時における当社の知見に基づき正確であると考えていますが、当社は、その使用から生じる損失、損害または傷害に関する賠償責任を引き受けるものではありません。

（法令で要求される場合を除く）本SDSの記載内容は、記載されている範囲外の使用、あるいは他の物質と組み合わせでの使用では効力を持ちません。これらの理由から、お客様がご自身の用途に製品が適合しているかどうかをご自身で評価することが重要です。加えて、本安全データシートは安全衛生情報もお伝えしております。日本国へ本製品を輸入されるお客様は、製品の登録・届出、物質量の監視、想定される物質の登録・届出を含む（これらに限定されるものではありません）適用される全ての法的要求について責任を負います。

3MジャパングループのSDSは日本のウェブサイトから入手できます。

